

実施概要

日程：令和5年10月20日(金)
 場所：海上自衛隊函館基地隊本部屋内訓練場
 北海道函館市大町10-3

参加者：定年退職おおむね10年前の若年定年等隊員

主催：海上自衛隊函館基地隊

背景

- 北海道において自衛隊退職者へのアプローチが行われていなかったことを鑑み、継続的に実施している
- 船社からの求人について、地方によって問い合わせに隔たりがあり、希望者と求人が相違している
- 船員希望者に対しての就職援護について、関東(横須賀)、関西(呉)での依頼がほとんどである

目的内容

目的：退職予定の海上自衛官を対象に船員への再就職の案内をすることにより内航海運への就職希望者を増加させ、実際の就職につなげることを目的とする。



内容：外航・内航海運のそれぞれの現状、海技免状取得の重要性と取得方法及び勤務体系・定員等の自衛隊艦艇と内航船の違いについて講座を実施した。

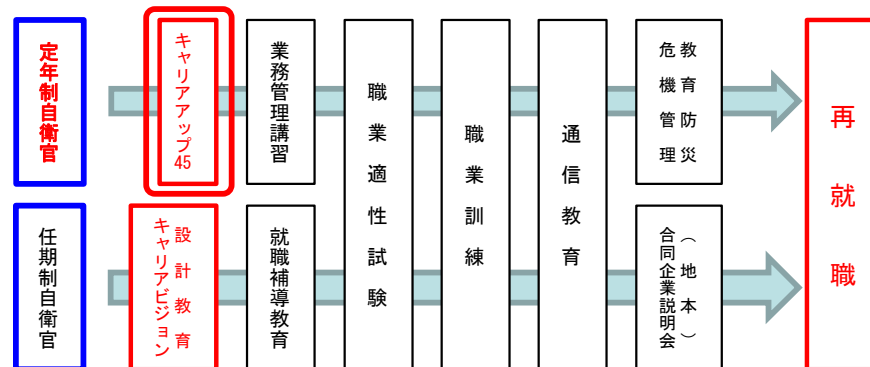
該当退職者

◇若年定年制退職者

- 退職日は退職年齢の誕生日となるため、年間を通じて該当者あり
- 幹部准曹が対象
- 54歳から57歳で退職
- 階級の別により退職年齢は相違

◇任期制退職者

- 退職日は任期満了日となるため、3月から4月に集中して該当者あり
- 任期を区切って任用された士が対象
- 概ね20歳代から30歳代半ばで退職



〈退職フローチャート〉

